

# 南伊勢町の新たな賑わいの創出の場について（二級河川伊勢路川河川敷の利活用の検討）

## 伊勢路川河川敷について

- ◇過去にはパターゴルフ場として活用していたが、維持管理や運営に苦慮し、現在は占用を取り消した状態
- ◇約14,000㎡の広さがあり、観光誘客のために賑わいの場としての利活用を検討したい



## サウンディング型市場調査の活用

- ◇民間事業者との意見交換等を通して、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査（サウンディング型市場調査）を活用
- ※サウンディング型市場調査：公募により民間事業者の意向調査・直接対話を行い、当該案件のポテンシャルを最大限に高めるための諸条件の整理を行うもの

### サウンディング市場型調査による効果

- ・市場性の有無や実現可能性の把握
- ・アイデアの収集
- ・行政だけでは気づきにくい課題の把握
- ・民間事業者の参入意欲の把握
- ・民間事業者が参入しやすい公募条件の把握

## 事業化検討の方法

- ◇町が行ったサウンディング型市場調査を参考に、有識者や地域住民で組織する協議会で伊勢路川河川敷に適した事業を検討していただき、その結果を参考に、町が事業を推進する

### サウンディング市場調査から協議会での検討への流れ

